

(参考)「関西元気文化圏」について

(1)「関西元気文化圏」とは

平成15年3月、河合隼雄文化庁長官(当時)が「日本の社会を文化で元気にしよう」「そのために、まず関西から始めましょう」という「関西元気文化圏構想」を発表。

これに応え、関西の自治体、経済界、関係事業者、報道機関などの代表者が集い、平成15年5月に「関西元気文化圏発起人の会」が、同年8月には「関西元気文化圏推進協議会」が発足。推進協議会を中心に、「関西」(2府7県：京都府、大阪府、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県、三重県、福井県、徳島県)から「文化力」を発信するための取組を幅広く展開中。

関西元気文化圏推進協議会の構成

現会員数 96 (特別顧問：文化庁長官)

代表委員	(社)関西経済連合会	会長	秋山喜久
	関西広域連携協議会(KC)	代表理事	新宮康男
	近畿ブロック知事会	会長	井戸敏三
	近畿商工会議所連合会	会長	野村明雄

(2)取組の内容

「関西元気文化圏」事業への登録の呼びかけ

推進協議会の主催事業や共催事業の実施のほか、趣旨に賛同する事業の参加登録を広く募集。

これまでの登録件数 5,976件(平成19年1月現在)

うち主催事業 23

共催事業 1,233

参加事業 4,720

共通ロゴマークの使用

登録事業には、共通ロゴマーク「関西から文化力」を使用。

また、河合隼雄前文化庁長官のメッセージも使用可能。

積極的な広報活動

登録事業について、文化力ホームページ(<http://bunka-ryoku.goo.ne.jp/>)に掲載するとともに、積極的な広報を実施。

文化庁主催事業の関西での実施

文化庁芸術祭(関東と別に審査を実施。受賞贈呈式・祝賀会を関西で開催)

文化庁舞台芸術国際フェスティバル

国際文化フォーラム 等

